

解答

『一』

問一 〔古〕今東 〔西〕

問二 2 オ 3 エ

問三 慣れた場所で、決まった用事もなく店に入つて、予想もしなかつた世界と出会い、せわしない日常と異なる時空間で遊ぶこと。

問四 オ

問五 事前情報をえて得ずに、瞬間瞬間の思考や即興的な判断を繰り返す中で、普段使わない感覚を発揮すること。
 問六 人はつい事前に情報を取り込み、予想しながら行動するため、想像の範囲内の体験しかできないということ。
 問七 みずから迷子になることで、不安になり、途方に暮れて、未知の感情や心理が湧き起こり、他人の存在のありがたみを感じたりする〔自分。〕

『二』

問一 人それぞれ

問二 〔一枚〕岩

問三 〔最後〕通 〔牒〕

問四 相対主義が広まっている現代社会では、意見や利害が対立しても話し合いでの決定は不可能で、権力者の主觀にもとづく力任せの決定が正当化されるから。

問五 科学者は合意形成に長い時間を要するので、現在問題となっている事柄について各自の仮説しか持たず、また、そのため権力者が自身と同じ意見の科学者ばかり集めたり、そうした科学者にのみ予算を支給したりすることにより、科学者はコントロールされうるから。

問六 価値観の異なる人々と粘り強く対話し、その過程で傷つくことも恐れずに学び成長しながら、共に「正しさ」を作っていくべきだ。

『三』

I ① 精査 ② 演奏 ③ 指標 ④ 就航 ⑤ 宿願
 ⑥ 骨頂 ⑦ 宣告 ⑧ 操縦 ⑨ 貯蔵 ⑩ 厳命
 ⑪ 弁 ⑫ 落札 ⑬ 責務 ⑭ 警笛 ⑮ 勇将

II ① 〔泰〕然自 〔若〕
 ② 〔竜〕点 〔晴〕
 ③ 〔明〕初志 〔貫徹〕
 ④ 〔画〕〔鏡〕止 〔水〕
 ⑤ 〔厚〕顔無 〔恥〕